

■全学DPと全学CP、APの対応表（2027年度～）

【全学ディプロマ・ポリシー（DP）】

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、「リベラルアーツ&サイエンス教育によって総合知・専門知・他者と協働する力・実践力をバランスよく身につけ、身近な場所での知的探究と実践にたゆまず取り組み、世界に雄飛して人的交流、組織的・地域的・地球的な課題の解決に貢献しうるグローバルリーダーの養成」という教育の基本目標を掲げると同時に、これを大学のビジョンとしています。本学は、これらのことを自覚し、リベラルアーツすなわち総合的で分野横断的な教育研究を通じて、またサイエンスすなわち基礎的及び応用的な科学の探究と実践を通じて、以下のような知識、能力、態度を身につけた学生に対して学位を授与します。

1. 専攻分野の学びを基盤とし、分野を横断して思考する力（専門知、総合知）
2. 様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力（思考力）
3. 世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力（異文化への理解、他者と協働する力）
4. デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力（実践力）
5. 主体性をもって、組織や社会のなかで自らの役割を果たす力（リーダーシップ）

全学ディプロマ・ポリシー（DP）							学力の三要素		
1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	4-1	5-1	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
専門知	総合知	思考力	異文化への理解	他者と協働する力	実践力	リーダーシップ			
○		○		○	○	○			
○	○	○		○	○				
		○	○						
○		○				○			
○	○	○							
						○			
○	○					○			
							○	○	
○	○								
		○							
			○	○					
					○				
						○			○

全学  
カリキュラム・ポリシー（CP）

全学  
アドミッション・ポリシー（AP）

1	少数者ゼミナール教育を学びの基盤とし、1～4年の各年次に各学部の専門科目としてゼミナールや少数者型の必修授業を配置する
2	文理の壁を越えた総合知・専門知・他者と協働する力・実践力を身につけるために、7つの分野からなる全学共通の総合科目を置く。総合科目においても少数者教育を徹底させるために各分野に実践科目を配置する
3	グローバル化する社会に対応しうる十分な語学力を涵養するために、少数者クラスを軸とした英語の必修授業を設けるとともに、多言語多文化学習に対応した外国語科目を配置する
4	各学部の教育研究上の目的及びディプロマ・ポリシーにもとづき、専攻領域を段階的かつ体系的に学べるよう専門科目を配置する
5	各学部の壁を越えて、他分野の専門科目を学ぶことができる仕組みとして全学対象専門科目を置く
6	各学部の専門的な学修の集大成として、卒業論文・卒業制作・ゼミ論文等を配置する
7	グローバル社会におけるリーダー層を育成するために、各学部の特徴を生かした科目を設置する
8	副専攻を設け、各学部の専門的な学修（主専攻）を補完する学びのユニットとする
1	本学での学修に必要な学力を有している人
2	専攻分野の学びを深め、かつ分野を横断して思考する力を身につけようとする意欲がある人
3	様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力を身につけようとする意欲がある人
4	世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力を身につけようとする意欲がある人
5	デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力を身につけようとする意欲がある人
6	ゼミナール等での学修や探究を通して、主体的に組織や社会のなかで自らの役割を果たす力を身につけようとする意欲がある人



■全学DPと学部3ポリシーの対応表（2027年度～）

【全学ディプロマ・ポリシー（DP）】

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、「リベラルアーツ&サイエンス教育によって総合知・専門知・他者と協働する力・実践力をバランスよく身につけ、身近な場所での知的探究と実践にたゆまず取り組み、世界に雄飛して人的交流、組織的・地域的・地球的な課題の解決に貢献しうるグローバルリーダーの養成」という教育の基本目標を掲げると同時に、これを大学のビジョンとしています。本学は、これらのことを自覚し、リベラルアーツすなわち総合的で分野横断的な教育研究を通じて、またサイエンスすなわち基礎的及び応用的な科学の探究と実践を通じて、以下のような知識、能力、態度を身につけた学生に対して学位を授与します。

1. 専攻分野の学びを基礎とし、分野を横断して思考する力（専門知、総合知）
2. 様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力（思考力）
3. 世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力（異文化への理解、他者と協働する力）
4. デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力（実践力）
5. 主体性をもって、組織や社会のなかで自らの役割を果たす力（リーダーシップ）

全学ディプロマ・ポリシー（DP）							学力の三要素		
1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	4-1	5-1			
専門知	総合知	思考力	異文化への理解	他者と協働する力	実践力	リーダーシップ	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
									○
○	○		○	○					
					○	○	○	○	○

経済学部

学部アドミッション・ポリシー（AP）	1	2	3
1	経済学部および入学希望学科のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、そしてカリキュラム・ポリシーをよく理解し、本学部が設定した教育内容を学ぼうとする明確な意志をもっている人		
2	わが国および世界の経済や金融、並びに企業等の経営に興味をもち、主体的に研究課題を見つけ出し、解決に必要な情報等を自ら調べ、調べたことを基に自ら考え抜き、他者と協力しながら、明確な結論を導くことができる人	○	○
3	少人数制のゼミナールで、知識・技能、思考力・判断力、主体性・リーダーシップ、実践力、表現力を身につけたい人		



■全学DPと学部3ポリシーの対応表（2027年度～）

【全学ディプロマ・ポリシー（DP）】

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、「リベラルアーツ&サイエンス教育によって総合知・専門知・他者と協働する力・実践力をバランスよく身につけ、身近な場所での知的探究と実践にたゆまず取り組み、世界に雄飛して人的交流、組織的・地域的・地球的な課題の解決に貢献しうるグローバルリーダーの養成」という教育の基本目標を掲げると同時に、これを大学のビジョンとしています。本学は、これらのことを自覚し、リベラルアーツすなわち総合的で分野横断的な教育研究を通じて、またサイエンスすなわち基礎的及び応用的な科学の探究と実践を通じて、以下のような知識、能力、態度を身につけた学生に対して学位を授与します。

1. 専攻分野の学びを基礎とし、分野を横断して思考する力（専門知、総合知）
2. 様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力（思考力）
3. 世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力（異文化への理解、他者と協働する力）
4. デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力（実践力）
5. 主体性をもって、組織や社会のなかで自らの役割を果たす力（リーダーシップ）

全学ディプロマ・ポリシー（DP）							学力の三要素		
1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	4-1	5-1			
専門知	総合知	思考力	異文化への理解	他者と協働する力	実践力	リーダーシップ	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
							○	○	
○			○						
				○					○
				○	○			○	
○			○						
		○	○						
○		○	○	○	○			○	
○			○		○				

人文学部  
学部アドミッション・ポリシー（A・P）

1	高等学校等での学習に真剣に取り組み、基礎的な知識・技能、思考力、判断力、表現力を身につけ、主体性と協調性を備えていて、各学科のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人
2	グローバル市民の自覚をもって自文化と異文化を深く理解する意欲のある人。特定の地域の文化および言語を集中的に学んで身につける一方、世界の諸地域の文化的多様性に目を向け、多言語・多文化学習を志す人
3	主体的に研究課題を選び出し、自ら調べて考え抜き、他者と協力し、研究の分担を決めて自分の役割を果たす姿勢のある人。具体的には、少人数制のゼミナール、実習、卒業論文に能動的に取り組み、単独で深く学ぶ姿勢、協調と協働の精神、そしてリーダーシップを総合的に身につけたい人
4	対話や討論を行いながら研究を推進し、現地調査も積極的に行うなかで明確な結論を導き出し、それらを文書および口頭で、現代的なツールを用いて効果的に表現し、発信する力を身につけたい人
5	グローバル・チャレンジ（GC）の各外国語プログラムについては、各外国語をさらに掘り下げて理解し、語学研修や留学を通じて当該地域の文化に関する知見を深め、その外国語を使って卒業論文を執筆する意欲のある人
6	グローバル・ヒューマニティーズ（GH）プログラムについては、各学科での専門的な学びを土台として、地域別の視野を超えた人文学全体の立場から物事を批判的に捉え直し、他学科の学生との意見交換を通じてさらに見識を深め、その成果を洗練された日本語や外国語の卒業論文としてまとめようという意欲のある人
7	デジタル・ヒューマニティーズ（DH）プログラムについては、データサイエンスの基礎を身につけ、それを各学科での専門的な学びに結びつけることを通じて、情報テクノロジーを社会で活用する能力を得ようとする意欲のある人
8	日本語教員プログラムについては、諸外国の人々に日本語を教えるなかで国際協力・国際親善の推進に寄与する意欲のある人

■全学DPと学部3ポリシーの対応表（2027年度～）

【全学ディプロマ・ポリシー（DP）】

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、「リベラルアーツ&サイエンス教育によって総合知・専門知・他者と協働する力・実践力をバランスよく身につけ、身近な場所での知的探究と実践にたゆまず取り組み、世界に雄飛して人的交流、組織的・地域的・地球的な課題の解決に貢献しうるグローバルリーダーの養成」という教育の基本目標を掲げると同時に、これを大学のビジョンとしています。本学は、これらのことを自覚し、リベラルアーツすなわち総合的で分野横断的な教育研究を通じて、またサイエンスすなわち基礎的及び応用的な科学の探究と実践を通じて、以下のような知識、能力、態度を身につけた学生に対して学位を授与します。

1. 専攻分野の学びを基礎とし、分野を横断して思考する力（専門知、総合知）
2. 様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力（思考力）
3. 世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力（異文化への理解、他者と協働する力）
4. デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力（実践力）
5. 主体性をもって、組織や社会のなかで自らの役割を果たす力（リーダーシップ）

全学ディプロマ・ポリシー（DP）							学力の三要素		
1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	4-1	5-1	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
専門知	総合知	思考力	異文化への理解	他者と協働する力	実践力	リーダーシップ			
	○								
	○								
		○			○				
						○			
				○					
				○					
1	○								
2				○					
3	○								
4									
5									
6									
7				○					
1	○								
2				○					
3	○								
4						○			
5	○								
6						○			
7				○					
8	○								
9		○							
10									
11						○			
12				○					
13					○				
14									

学部ディプロマ・ポリシー（DP）  
 社会学部  
 学部カリキュラム・ポリシー（CP）

■全学DPと学部3ポリシーの対応表（2027年度～）

【全学ディプロマ・ポリシー（DP）】

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、「リベラルアーツ&サイエンス教育によって総合知・専門知・他者と協働する力・実践力をバランスよく身につけ、身近な場所での知的探究と実践にたゆまず取り組み、世界に雄飛して人的交流、組織的・地域的・地球的な課題の解決に貢献しうるグローバルリーダーの養成」という教育の基本目標を掲げると同時に、これを大学のビジョンとしています。本学は、これらのことを自覚し、リベラルアーツすなわち総合的で分野横断的な教育研究を通じて、またサイエンスすなわち基礎的及び応用的な科学の探究と実践を通じて、以下のような知識、能力、態度を身につけた学生に対して学位を授与します。

1. 専攻分野の学びを基礎とし、分野を横断して思考する力（専門知、総合知）
2. 様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力（思考力）
3. 世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力（異文化への理解、他者と協働する力）
4. デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力（実践力）
5. 主体性をもって、組織や社会のなかで自らの役割を果たす力（リーダーシップ）

全学ディプロマ・ポリシー（DP）							学力の三要素		
1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	4-1	5-1			
専門知	総合知	思考力	異文化への理解	他者と協働する力	実践力	リーダーシップ	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
							○	○	
○	○								
									○
			○	○					
		○			○				
						○			○

社会学部  
学部アドミツション・ポリシー（AP）

1	社会のあり方や人間の行動等を学ぶ上で必要となる基礎学力を修得している人
2	社会学の学びを深めるとともに、関連する学問分野についても興味を持ち、学ぶ意欲のある人
3	社会で起こっているさまざまな現象や事象に対して興味・関心をもち、主体的に行動することができる人
4	異なる価値観や文化、性別など多様な人々と良好な関係を築き、協働することができる人
5	社会で起こっているさまざまな現象や事象の中から課題を見出し、その原因や解決方法について、自ら情報を収集および分析し、的確な対応、判断ができる人
6	他者の考えや主張を理解するとともに、自分の意見を述べたり表現したりすることができる人

■全学DPと学部3ポリシーの対応表（2027年度～）

【全学ディプロマ・ポリシー（DP）】

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、「リベラルアーツ&サイエンス教育によって総合知・専門知・他者と協働する力・実践力をバランスよく身につけ、身近な場所での知的探究と実践にたゆまず取り組み、世界に雄飛して人的交流、組織的・地域的・地球的な課題の解決に貢献しうるグローバルリーダーの養成」という教育の基本目標を掲げると同時に、これを大学のビジョンとしています。本学は、これらのことを自覚し、リベラルアーツすなわち総合的で分野横断的な教育研究を通じて、またサイエンスすなわち基礎的及び応用的な科学の探究と実践を通じて、以下のような知識、能力、態度を身につけた学生に対して学位を授与します。

1. 専攻分野の学びを基盤とし、分野を横断して思考する力（専門知、総合知）
2. 様々な角度から物事を捉え、論理的に考える力（思考力）
3. 世界に雄飛し、異なる文化と多様な他者を理解して協働する力（異文化への理解、他者と協働する力）
4. デジタル技術やデータを駆使しながら、学修成果を実社会で活用する力（実践力）
5. 主体性をもって、組織や社会のなかで自らの役割を果たす力（リーダーシップ）

		全学ディプロマ・ポリシー（DP）						学力の三要素				
		1-1	1-2	2-1	3-1	3-2	4-1	5-1	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
国際教養学部	学部ディプロマ・ポリシー（DP）	1 総合科目・外国語科目・専門科目の学びを基盤とし、分野を横断して思考する力を身につけていること	○	○								
		2 批判的思考力、異文化理解力、英語運用能力を駆使し、情報収集を効果的に行い、有用な情報を得る力を身につけていること			○	○		○				
		3 データや資料をもとに知的創造力を発揮し、問題発見・課題解決に至る力を身につけていること		○	○			○				
		4 セミナールのなかで、グローバルリーダーとして他者と協働し、生産的な議論を行う態度と力を身につけていること					○		○			
	学部カリキュラム・ポリシー（CP）	1 総合知・専門知を身につけ、多様な価値観や文化を理解し、未来を切り開く協働力とグローバルな課題への対応力を育てるために総合科目を設けます	○	○		○						
		2 英語の資料や文献の閲読、英語の聞き取りだけでなく、自信をもって自分の意見や考えを発信できるよう高度な英語力を養い、国際的な舞台でリーダーシップを発揮できるコミュニケーション力を育てるために外国語科目を設けます						○	○			
		3 専門知と専門分野の研究に必要なスキルを習得するため1年次から体系的に配置された専門科目を設けます。また、批判的思考力や創造力を磨き、自ら問いを立て、その問いを解く力を養い、それらを通じて現実の問題を解決する力を養うためゼミナール科目を設けます	○		○		○	○	○			
	学部アドミッション・ポリシー（AP）	1 高等学校等での学習に真剣に取り組む、基礎的な知識・技能・思考力・判断力・表現力・発信力を身につけ、主体性と協働性を備えていて、各専攻のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人	○	○	○		○			○	○	○
		2 概ね、CEFRのB1レベル以上に相当する高度な英語運用能力を有する人						○				
		3 グローバル化した社会の諸問題を深く理解し、グローバルリーダーを目指す志のある人。異文化理解と多様性に目を向け、他者尊重の態度を身につけることに意欲がある人				○			○			
		4 自主的に知的関心を深め、本学の建学の三理想である「自調自考」を実践するとともに、ゼミナール等の協働が求められる学びの場においては、協調の精神をもって積極的に参加する意欲がある人						○				○
		5 グローバル化した社会において活躍できる実践力を身につけ、大学院への進学、国際機関やグローバル企業への就職を志し、グローバルな問題への対応や交渉に携わりたいと願う人						○				